

## 広町の人々のために（大林源蔵と大新開の工事）

— みんなのために働くすばらしさを地域から学ぼう —

- 1 学 年 第4学年〔前期〕  
 2 主題名 みんなのために〔4－（2）〕  
 3 ねらい 地域のために苦勞を乗り越えて働き続けた大林源蔵の気持ちを考えることを通して、みんなのために働こうとする心情を育てる。  
 4 資料名 「広町の人々のために（大林源蔵と大新開の工事）」  
 5 展 開

|        | 学習活動と主な発問   | 児童の反応   | 指導上の留意点  |
|--------|---|---|--|
| 導<br>入 | 1 大林源蔵の碑の写真を見せて、誰の碑なのかを考える。<br>○ この碑は、誰の碑でしょう。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰のかな。</li> <li>・ 見たことある。</li> </ul>  | ○ 碑の写真を見せることにより、本時の学習への関心をもたせる。  |
| 展<br>開 | 2 資料「広町の人々のために」を読んで、話し合う。<br>○ 源蔵はなぜ大新開を作ろうと思ったのでしょうか。<br>○ 源蔵は、どんな気持ちで、何度も何度もお願いしたのでしょ。<br>◎ 源蔵は、なぜ苦勞の多い工事を、最後まであきらめずにやりとげようとしたのでしょうか。<br>○ 青々と広がる田んぼを見て、源蔵はどんな気持ちだったでしょう。<br>3 自分の生活を振り返って話し合う。<br>○ みんなのためになる仕事をしたことがありますか。また、どんなことができそうですか。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田畑が広くなると、作物がたくさんとれる。</li> <li>・ 生活が楽になる。</li> <li>・ このままだといけない。</li> <li>・ 暮らしを楽にしたい。</li> <li>・ やり始めたので仕方ない。</li> <li>・ みんなが一生懸命に働いてくれるから。</li> <li>・ やりとげないと、暮らしが楽にならないから。</li> <li>・ 広町のみんなのために。</li> <li>・ やってよかった。</li> <li>・ みんなの役に立った。</li> <li>・ これから、たくさん収穫できるぞ。</li> <li>・ 係活動をがんばりたい。資源回収などの地域の活動に参加したい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新開がどのようなものなのかを「今と昔の海岸線」を比べながら説明し、考えさせる。</li> <li>○ 当時の藩の力を補足説明し、工事を始めるまでの大変さを理解させる。</li> <li>○ 工事の大変さを知り、源蔵の大新開にかける意気込みに気付かせる。</li> <li>○ 最後までみんなのために進んで働いた源蔵達の姿に触れさせる。</li> <li>○ 大きな仕事をやり終えた満足感を感じ取らせる。</li> <li>○ みんなのためになる仕事について、思ったことをワークシートに書くことによって、自分の生活について考えさせる。</li> </ul> |
| 終<br>末 | 4 教師の説話を聞く。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何かしてみようかな。</li> <li>・ どんなことができるかな。</li> </ul>  | ○ ささやかなことをして喜ばれた体験を話すことで、できそうなことがたくさんあることに気づかせる。   |

## 6 授業の概要

### (1) 主題について

私達の豊かなくらは、先人たちの様々な努力の上に成り立っている。先人たちが、困難や辛さを克服してみんなのために働いた姿に触れさせることにより、自らも社会の一員として役立とうとする心情を育てたい。

### (2) 自作資料活用のポイント

#### ア より身近に

大林源蔵たちが苦勞して作った大新開の上で、現在も呉市民の生活が営まれていることを知らせることで、道徳的価値をより身近なこととしてとらえさせたい。

#### イ 社会科との関連

大林源蔵については、社会科の第4学年「地域の発展に尽くした先人の具体的事例」の学習内容として取り扱うことができるため、双方を関連させることにより、行動を支えている強い思いについて考えさせたい。

### (3) 指導過程の工夫

#### ア 導入の工夫

広市民センターにある大林源蔵の碑の写真を見せることで、本時の学習への関心を高めたい。

#### イ 展開の工夫

大新開の工事の様子を把握させるために紙芝居を使って資料提示すると効果的である。なお、昔の海岸線と工事後の海岸線の地図を見比べさせることで、工事の大変さをより明確にさせることができる。また、稲作が盛んだった頃の写真を提示することで、大林源蔵の偉業を視覚的にとらえさせたい。

#### ウ 「心のノート」活用の工夫

人のためになる仕事をできることから少しずつ始めていこうという意欲を継続させるために「心のノート」に記録する。

「学級の役に立つこと」(P78)

「家族や地域の役に立つこと」(P79)

### (4) 参考資料

広小学校・地域の素材の教材化・資料編



大林源蔵の碑 (広市民センター)



(広小学校 歌田規予美)